

※この「NEWSおりお」は折尾地区総合整備事業の進捗状況等を地域の皆様にお知らせするため発行しています。

折尾地区総合整備事業は、学園都市としての魅力あるまちづくりのため、また、北九州学術研究都市の玄関口にふさわしい交通拠点の形成のため、折尾地区の交通環境の改善や交通結節機能のさらなる向上、駅南側の住環境の改善、まちの一体化などに取り組み、折尾地区を広域拠点として再構築を図ります。

本事業は、鉄道のトンネル化・高架化を行う「連続立体交差事業」、幹線道路の拡幅や駅前広場の整備を行う「街路事業」、住環境の改善を図る「土地区画整理事業」の3つの事業を一体として行うもので、平成37年度の完成を目指して事業を進めています。

平成28年度の主な工事予定箇所をお知らせします

- ①折尾駅周辺高架工事 ②長崎町盛土工事 ③西折尾町盛土工事
- ④ホーム、軌道、電気工事等 ⑤筑豊本線（国道3号付近）トンネル工事
- ⑥筑豊本線（駅部）高架工事 ⑦筑豊本線（丸尾町）盛土工事
- ⑧日吉台光明線道路拡幅工事 ⑨折尾青葉台線道路拡幅工事 ⑩堀川町地区宅地整備工事



平成28年度の鹿児島本線切替に向けて駅周辺高架工事を進めています



現在の鹿児島本線（一次仮線）は、将来の短絡線高架橋の工事を進めるため、既存の鹿児島本線の北側に仮に敷設したものです。（平成24年12月）

この短絡線高架橋工事（西折尾町～北鷹見町）が完成した後、将来の鹿児島本線の高架工事を進める間、この短絡線を鹿児島本線二次仮線として列車を走行させます。（平成29年1月予定）

また、それと同時に、鹿児島本線は新しいホームを利用することになります。このホームにはエレベーターも設置され、利用者の利便性が向上します。



新しい折尾駅のイメージパースを作成しました

折尾駅（南側）



バリアフリー化されたホーム

エレベーター



将来の折尾駅

- * 改札口が集約されます。
- * すべてのホームが同じ高さで揃います。
- * 駅構内の連絡通路を通して、乗り換えがスムーズに行えます。
- * エレベーター、エスカレーターが設置され、バリアフリー化されます。
- * 老朽化した駅施設が更新されます。

街路事業の進捗状況

折尾駅北側の幹線道路である日吉台光明線の拡幅工事に段階的に着手します。



折尾出張所跡地周辺の沿道整備にあわせ、道路の拡幅工事を進めます。

【将来は全幅30mの4車線】

土地区画整理事業の進捗状況

土地区画整理事業のうち、最初に着手した堀川町地区では、約9割の家屋移転が完了し、一部では新しい建物での生活も始まっています。平成28年度は、引続き、埋蔵文化財調査が完了した箇所から宅地造成工事を行うとともに、地区内の幹線道路である折尾堀川町線の整備に着手します。



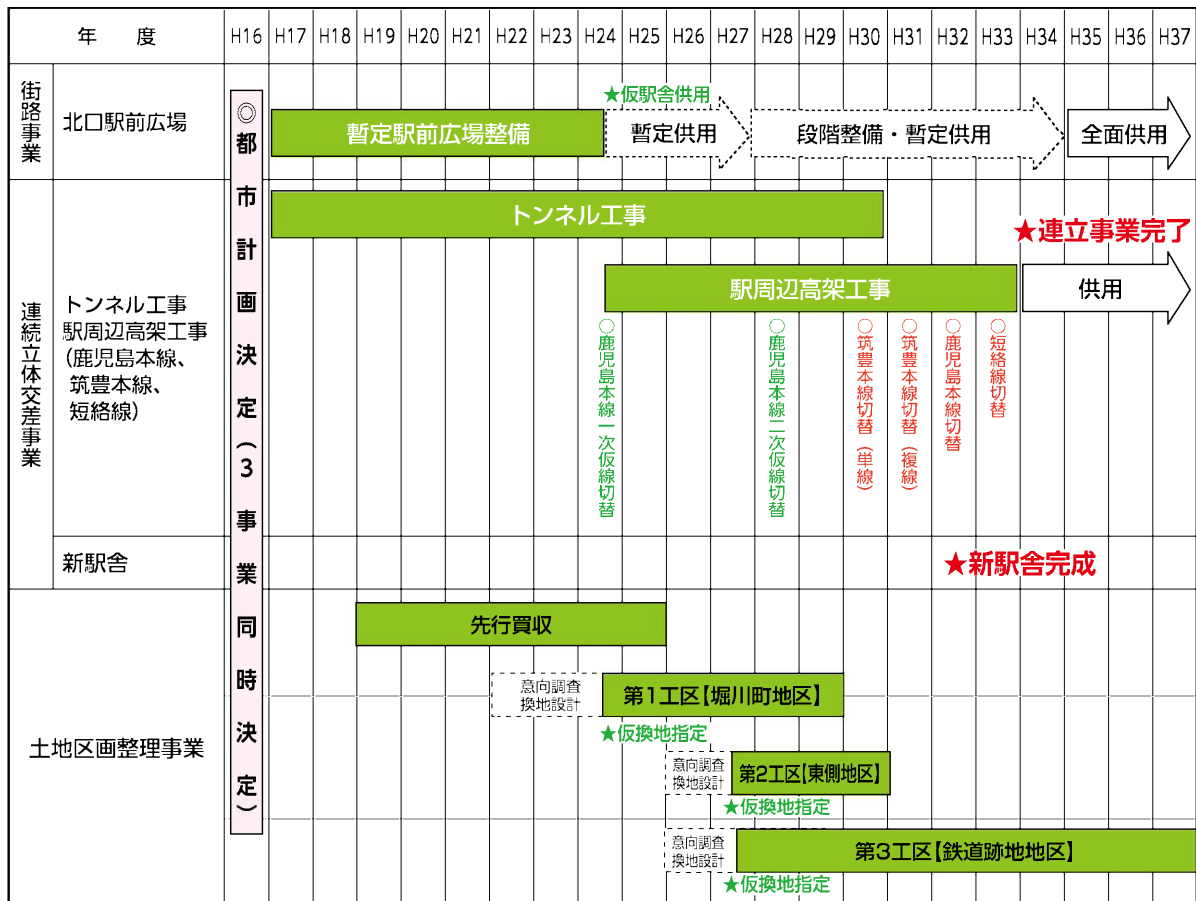
一部の宅地造成工事が完了しました。



JR線沿いで法面工事をしています。

東側地区・鉄道跡地地区については、昨年度から仮換地の指定が始まりました。引続き、仮換地の指定を進めるとともに、仮換地の指定が完了した箇所から、順次、家屋移転のための家屋調査を行っていきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

折尾地区総合整備事業スケジュール



折尾警察署跡地の開発に着手します

昨年度開発事業者を決定した折尾警察署跡地について、今年度開発に着手します。

開発内容は、『生活利便性を活かした居住機能』と『にぎわいや交流を生む機能』を持つ、地上19階建て(高さ約60m)の分譲住宅116戸、生活利便施設、子育て・高齢者支援施設で構成されています。

今後、平成28年9月に工事に着手し、平成30年末の完成を目指して開発してまいります。

【問い合わせ先】 北九州市住宅供給公社 093-531-3083



お願い

折尾地区総合整備事業で、都市計画決定している道路や土地区画整理事業の区域内において、建築物の建替えや新築、増築等を行う場合は、都市計画法や土地区画整理法による許可が必要です。計画のある方は、事前にご相談いただきますようお願いいたします。
また、土地建物の売買や相続で権利の変更がある場合も、ご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

北九州市 建築都市局 折尾総合整備事務所

住 所：807-0834 北九州市八幡西区北鷹見町13-10 オリオンプラザ2階

計画課、区画整理事業課 TEL 093-602-3108

工事課 TEL 093-691-2522 / FAX 093-602-3128

e-mail: toshi-keikaku@city.kitakyushu.lg.jp

折尾地区総合整備事業ホームページ

折尾地区総合整備事業

検索